





相場で利益を追求しようと思うならば  
個々の投資、トレードについて  
入念に考え抜かれたシナリオに基づくべきです。





なぜなら、  
根拠やシナリオのない取引は  
ギャンブルと何ら変わらないからです

The background of the image is a laptop screen displaying various financial charts and data. There are several candlestick charts with blue and red bars, and various percentage values and numbers scattered across the screen. The overall color scheme is dark blue and black with some red and white highlights.

しかし、  
投資、トレードを行う多くの人が  
相場のシナリオを頭の中に描けていない、  
あるいは、  
シナリオの型を認識出来ていないのが現状です。

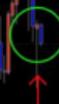


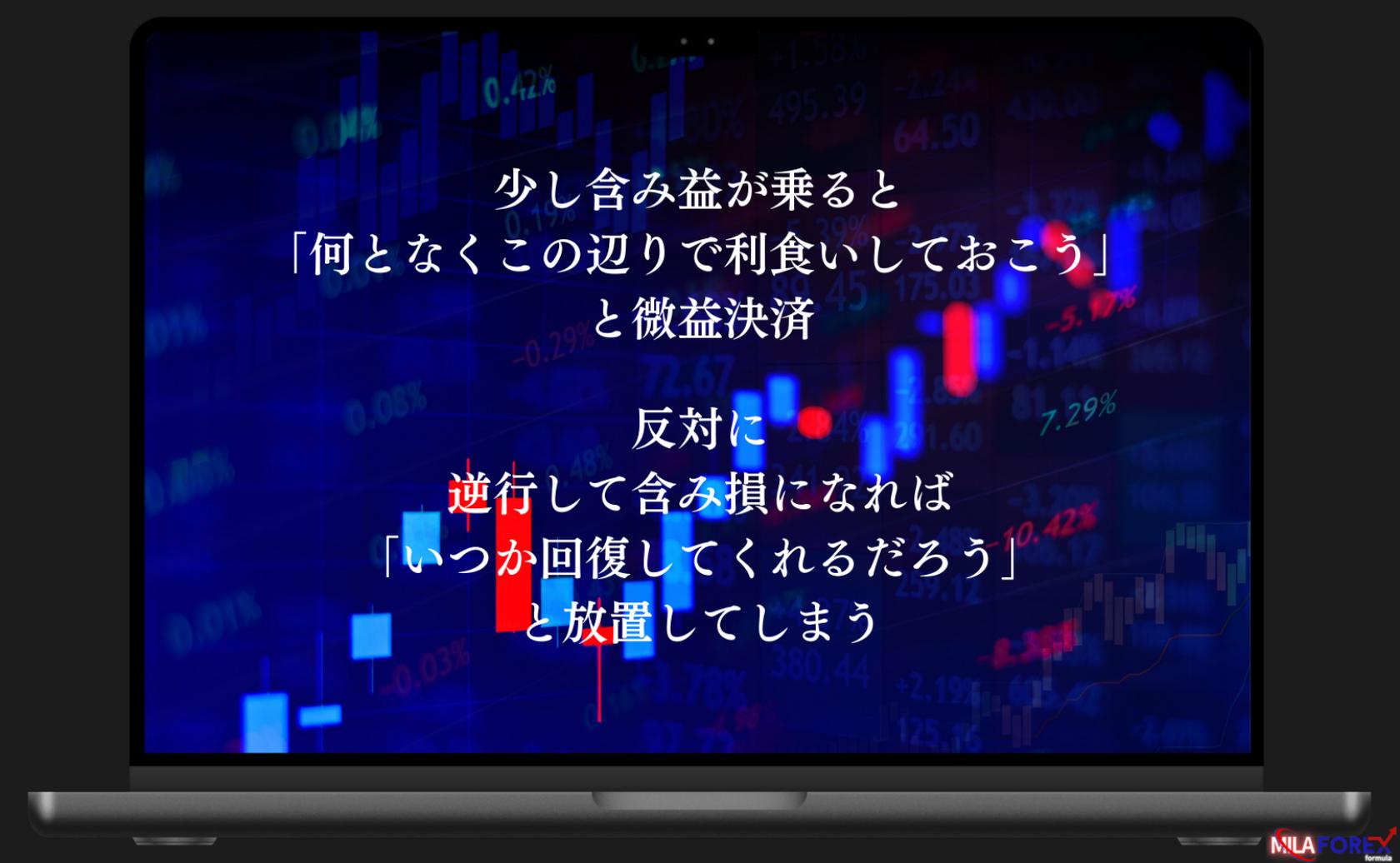
だから  
「何となく上がりそうだからエントリー！」  
「何となく下がりそうだからエントリー！」

A laptop screen displaying a candlestick chart with blue and red bars. The chart shows a peak followed by a decline. In the center, the text 'MILA FOREX formula' is overlaid, with 'MILA' in white, 'FOREX' in blue, and 'formula' in smaller white text. A red arrow points upwards from the 'X' in 'FOREX'.

MILA FOREX  
formula

これだけ落ちてきたし、  
そろそろ反転して上がりそうな  
雰囲気があるから買いでエントリー！





少し含み益が乗ると  
「何となくこの辺りで利食いしておこう」  
と微益決済

反対に  
**逆行**して含み損になれば  
「いつか回復してくれるだろう」  
と**放置**してしまう



これは投資、トレードを行うにあたって  
絶対にあってはならない事です。

The background of the image is a laptop screen displaying various financial data. It features several candlestick charts with blue and red bars, and various percentage values and numbers scattered across the screen. The overall color scheme is dark blue and black with green and red highlights for the text and data points.

あらかじめ**根拠のある複数のシナリオ**を  
想定しておく**事**が前提として**重要**となります。

基本的に相場の未来は**不確実**で**流動的**です。

自分が考慮出来る範囲以外の  
材料（以下「ファクター」）が無限にある為、  
**絶対**や**確実**は存在しておらず、  
**常に不確実性**に満ちているからです。

The background of the image is a laptop screen displaying various financial data. It features several candlestick charts with blue and red bars, and various numerical values and percentages in green and red. The text is overlaid on this background.

また、  
投資やトレード関連の教科書に書いてある  
テクニカル分析にも確実はない。



全てはあくまでも**確率上**のお話です。



これは相場の未来が今後どうなるかは  
誰にもわからないという事です。





『シナリオ』とは、  
「キーファクターがこうなれば  
相場はこう動く可能性がある」  
という**根拠のある**の相場予測です。



その為、  
ファクターに応じて  
複数のシナリオが成り立つ事になります。



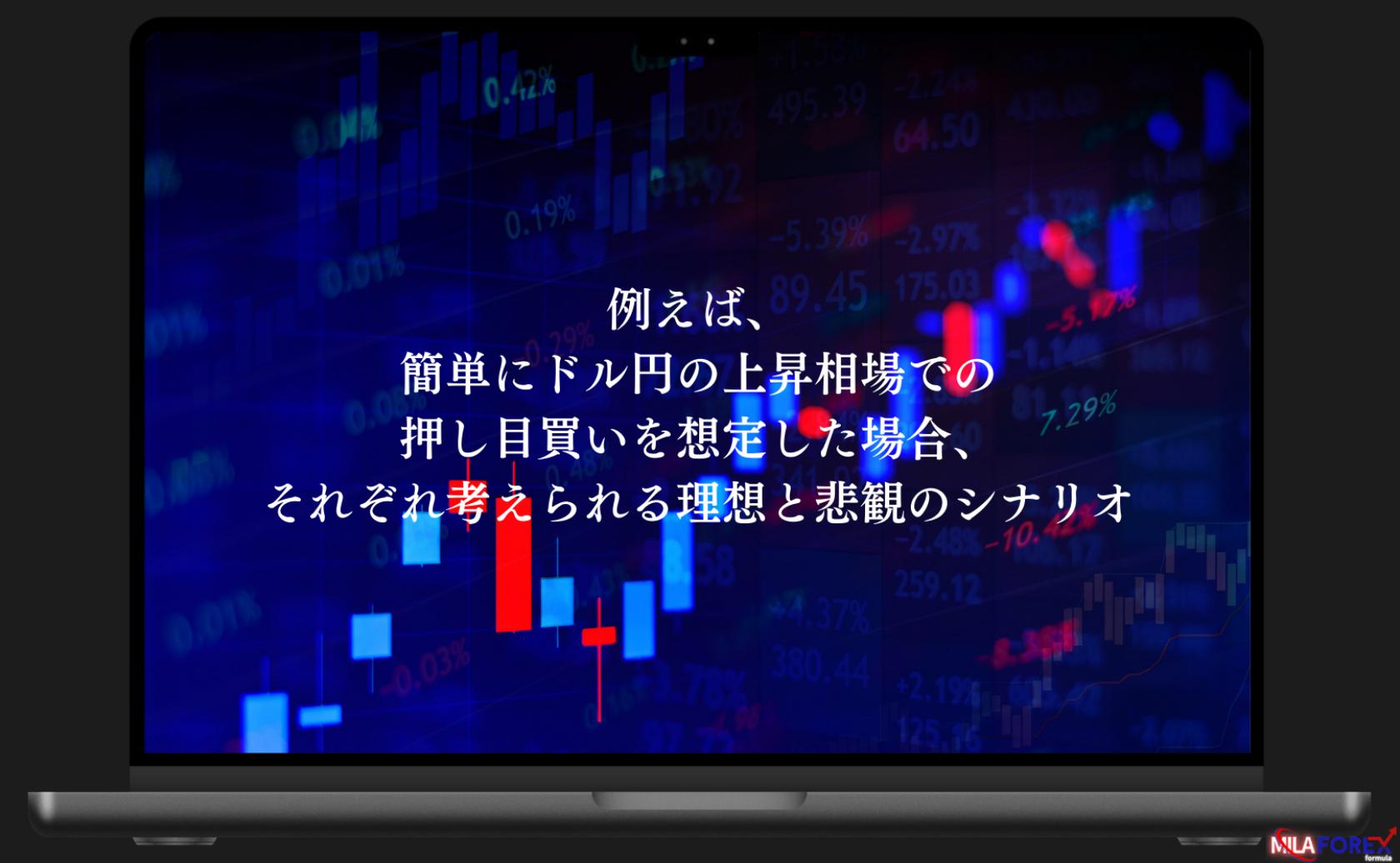
また、  
「キーファクターがどう変化するのか」  
その確率をある程度見積もる事が出来れば  
各シナリオのおおよその確率を  
あくまでも主観的な確率ではありますが  
見積もる事が可能となります。

そんな相場シナリオには大きく分けて

『理想のシナリオ』

『悲観のシナリオ』

の2種類があります。



例えば、  
簡単にドル円の上昇相場での  
押し目買いを想定した場合、  
それぞれ考えられる理想と悲観のシナリオ

綺麗な押し目を付けた上昇の勢いが強い相場で  
反発を見ての押し目買いでエントリーした場合

利食いライン

理想のシナリオ

悲観のシナリオ

損切りライン

MILA FOREX  
formula





しかし、  
根拠を踏まえたシナリオにも  
确实や正解はありません。



あくまでも現時点までに得られたファクターの基で  
信憑性が高いシナリオ

or

そうでないシナリオ  
があるに過ぎません。

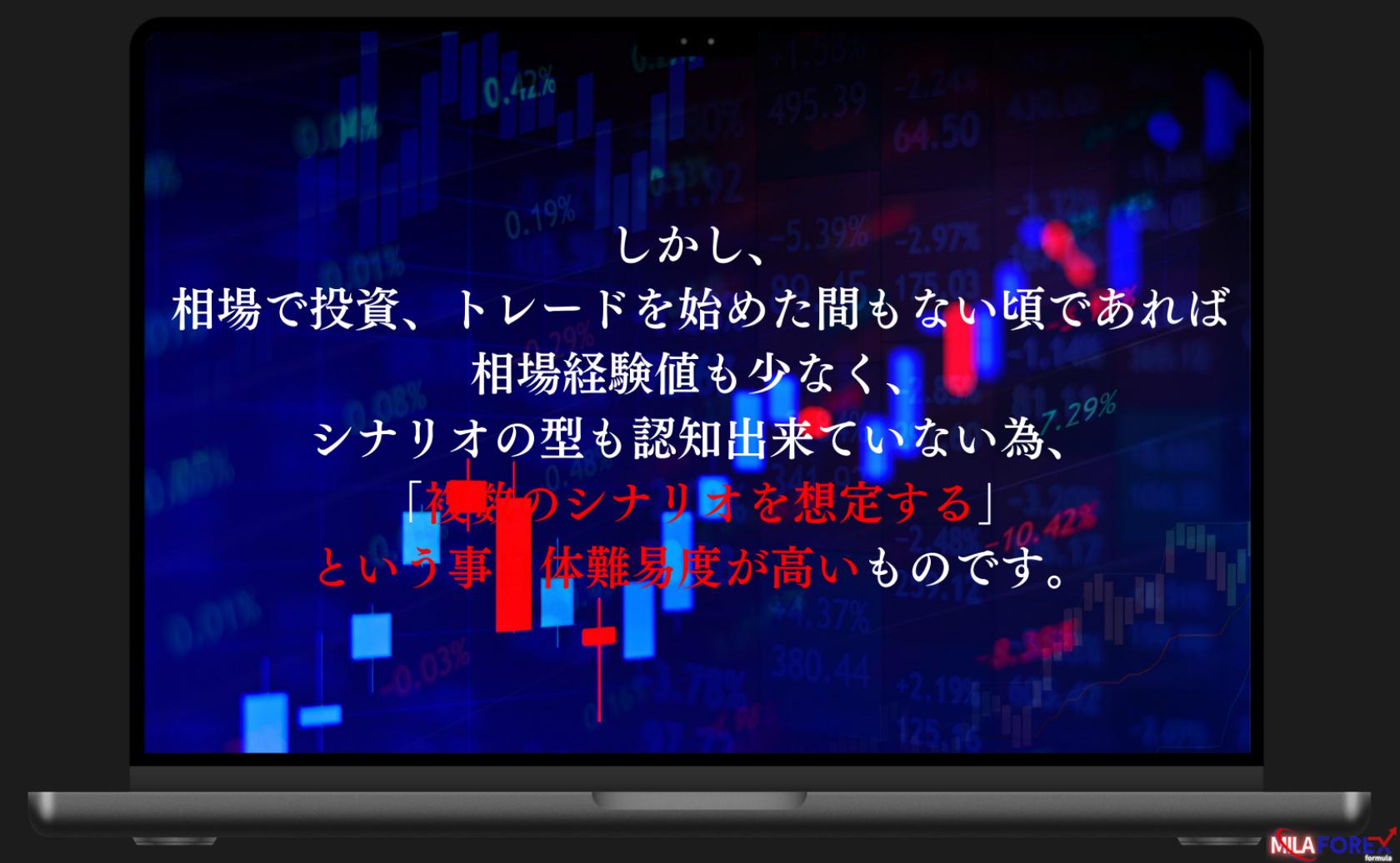


それに準じて、  
相場の変動やファクター次第では  
自分の想定するシナリオを評価し直す事も  
投資、トレードでは重要となってきます。

相場ではあるキーファクターの変化によって  
相場環境が激変し、  
自分が想定する以上の極端なシナリオが  
すぐにでも発生する場合も、  
あるいは、  
自分が考慮出来る範囲以外のファクターにより  
新しいシナリオが生まれては  
重要度の薄れたシナリオが消えていく場合も  
あるからです。



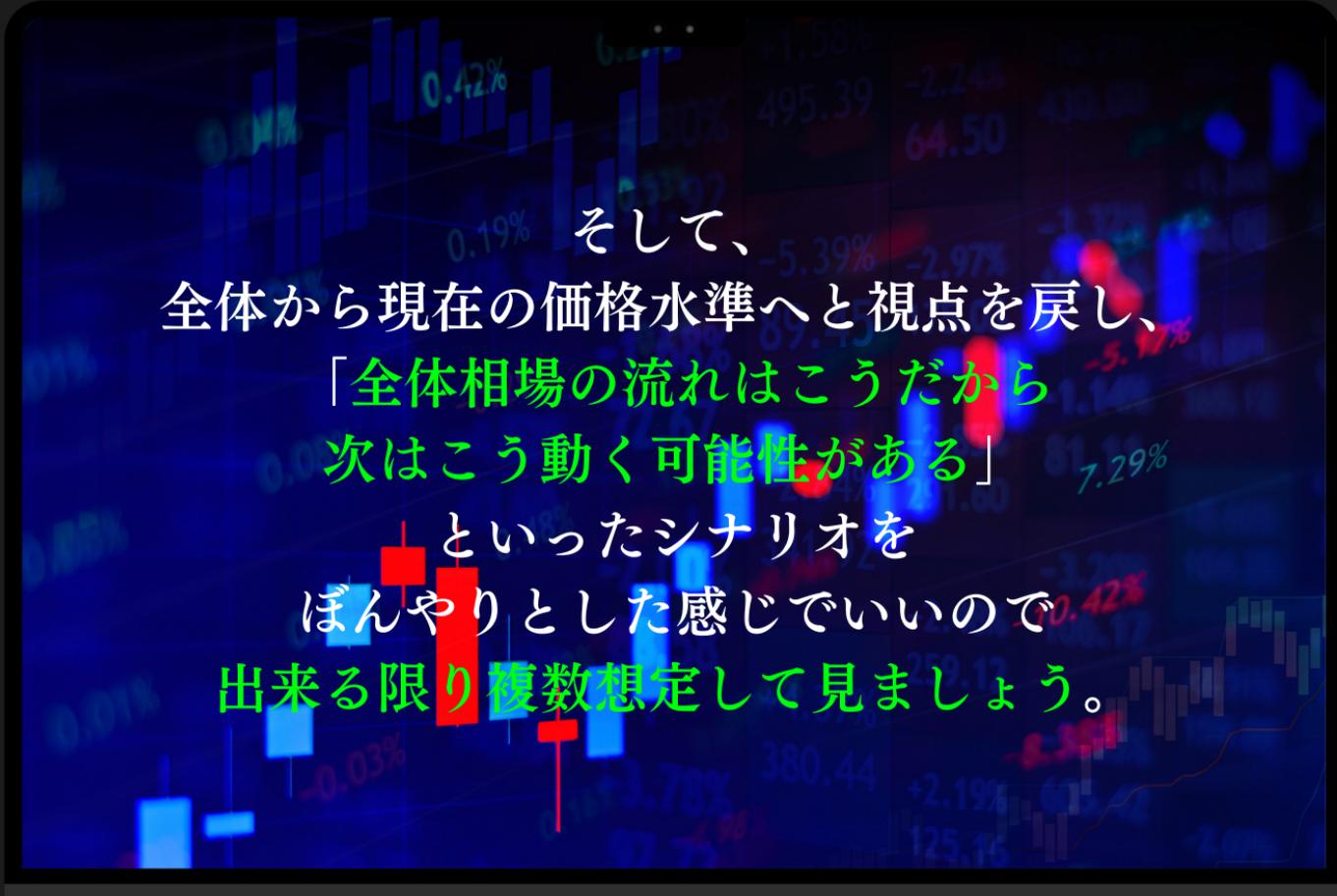
常に様々なシナリオを  
組み立てる事を要求されるのです。

The background of the image is a laptop screen displaying various financial charts and data. There are several candlestick charts with blue and red bars, and some line graphs. Numbers like '0.42%', '0.19%', '495.39', '64.50', '7.29%', '10.42%', '380.44', and '125.16' are scattered across the screen. The overall color scheme is dark blue and black with some red and white highlights.

しかし、  
相場で投資、トレードを始めた間もない頃であれば  
相場経験値も少なく、  
シナリオの型も認知出来ていない為、  
「複数のシナリオを想定する」  
という事、体難易度が高いものです。



そこで、  
まず初めに客観的に相場全体を  
俯瞰して見て見ましょう。



そして、  
全体から現在の価格水準へと視点を戻し、  
「全体相場の流れはこうだから  
次はこう動く可能性がある」  
といったシナリオを  
ぼんやりとした感じでいいので  
出来る限り覆数想定して見ましょう。



そこから先手先手で  
有力説である理想と反対説である悲観のシナリオを  
導き出していくというイメージです。



投資、トレードでは  
特にこれが出来るか出来ないかで  
今後の資産運用の結果に  
大きな差をもたらす事を覚えておきましょう。